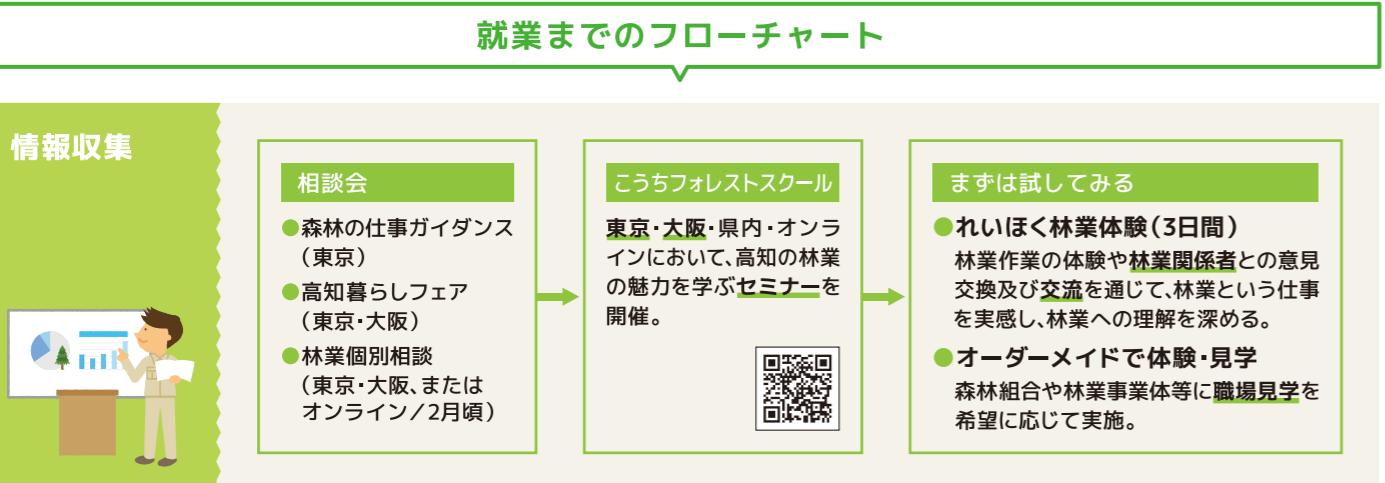


林業

循環資源である
木材を活かす

林業就業までの支援を フルパッケージでサポート

森林率日本一の高知県では、豊富な資源を余すことなく
活用するための先進的な取り組みを実施。支援も充実しており、
林業への疑問や不安を解消して就業することが可能です。



技術を身につける

短期

林業就業支援講習

林業に関する座学や実習、個別の職業・生活相談の実施。



[お問い合わせ]
高知県林業労働力確保支援センター

長期

林業研修

就業前に、県内各地の森林組合や林業会社等で1年間の現場研修を受けながら、林業に必要な資格を取得する。



[お問い合わせ]
各市町村役場
県森づくり推進課

長期

高知県立林業大学校（基礎課程・専攻課程）

1年間、実践的な技術・知能を持ち、即戦力となる人材を養成。研修期間中に多くの技能講習修了証を獲得できる。

詳細は
右ページ

緑の青年就業準備給付金
【65歳未満の方】

林業大学校基礎課程・専攻課程研修生への支援。(年間165万円以内)

詳細は
右ページ



就業開始前後の支援

森林組合や 民間林業事業体への『就職』に向けて

- 高知で相談会（林業就業ガイダンス:10/26安芸市・12/7四万十市・1/25高知市）
森林組合、林業会社の雇用担当者による個別相談、林業関係団体職員による就業相談など。
- 無料職業紹介
林業の就業に関するお問い合わせは、高知県林業労働力確保支援センターが随时受け付けています。

相談窓口

（公財）高知県山村林業振興基金

高知県林業労働力確保支援センター 香美市土佐山田町大平80
TEL.0887-57-0366 E-mail:info@shien-center39.com
高知県立林業大学校 香美市土佐山田町大平80 TEL.0887-52-0784
高知県森づくり推進課 高知市丸ノ内1丁目7-52
TEL.088-821-4571



高知県林業労働力
確保支援センター

高知県立
林業大学校

高知県立林業大学校

就職率
100%

即戦力を
養成

林業、木材産業、木造建築の各分野で、基礎から専門的な技術までをしっかり学べる学校です。

●基礎課程

実践的な技術及び知識を習得し、即戦力となる人材の養成。

年齢/18歳以上 研修期間/1年

研修料/年額130,680円(税込)

(別途、教科書、安全防具、作業着代など20万円程度必要)

●専攻課程

林業・木造建築のエキスパートとなる人材の育成。

【森林管理コース】年齢/19歳以上 研修期間/1年

【林業技術コース】年齢/19歳以上 研修期間/1年

【木造設計コース】年齢/18歳以上 研修期間/1年

研修料/年額130,680円(税込)

(別途、教科書、安全防具、作業着代など20万円程度必要)

エキスパート
を育成

高知県小規模林業推進協議会

小規模林業の活動を推進し、林業の担い手の裾野を広げることを目的に設立された協議会で、現在500名を超える会員が加入しています。協議会を毎年開催しており、会員同士の情報交換や技術研修を実施しています。また、県では会員を対象とした幅広い支援も行っています。

会員への支援

アドバイザー派遣による現場指導、傷害総合保険の加入、蜂刺され対策、安全装備等の導入、間伐・作業道開設による森林整備に対する助成など

●問い合わせ
協議会事務局
高知県森づくり推進課 TEL.088-821-4571



緑の青年就業準備給付金(65歳未満の方)

年間
165万円
以内の給付金

林業大学校基礎課程・専攻課程研修生が安心して研修を受講できるよう、給付金を支給。

支援/受講期間中は、最大165万円の給付金を支給
条件/修了後に林業分野への就職が2年以上など

●問い合わせ
高知県立林業大学校 TEL.0887-52-0784



群馬県出身
いしだ ふみや
石田 史哉さん

INTERVIEW

就職先/香美森林組合

解放感あふれる森の仕事場と、ゆるやかな里山ライフ。
公私ともに気持ちいい環境です。

森の中で学ぶ林業大学。賑やかで楽しかった！

群馬県で生まれ育った石田さん。高校生のころから森林にかかわる仕事がしたくて、東京で開催された「森林の仕事ガイダンス」に参加したのをきっかけに、一緒に林業の仕事が現実化していました。

高知県には全く縁がなかったけれど、19歳で林業学校（現・林業大学校）へ入学。同期生の年齢幅が広く、親子ほど年の違う仲間もいた中で「みんなフレンドリーですぐになじめた」と石田さん。進学校だった高校と違い、資格を取るなど実技中心のカリキュラムが楽しかったそうです。

仕事もプライベートも、自然に囲まれて。

林業学校のインターンシップを通じて今の職場に就職。山の仕事は開放感にあふれ、気候が良いときは本当に爽快。特に夕方、仕事をやり切った時に見渡す景色は達成感があって、格別だそう。その一方で「冬場は雪の中でお弁当を食べるのがちょっとツライ」とのこと。入社から7年目になり、造林・作業道を経験し現在、林業業務に携わり、さらに視野が広がりました。

プライベートでは、古民家を購入して少しづつ手を入れ、庭に実った小夏をお酒に絞って飲んだり、鶏を飼って産みたて卵を食べたり…ゆるやかな自給自足を実践して、里山暮らしを楽しんでいます。

1日のスケジュール



移住へのステップ
就職など

協力隊・継業
起業

農業
漁業

住まいや暮らし

28

29